法人税	省エネ設備の取得で活用できる「エネ革税制」対象設備の追加削除に留意3023
減価償却制度	
建物の「取得」と償却方法3006	
中古資産の償却方法と見積耐用年数3007	新公益法人税制 一般社団法人・一般財団法
減価償却資産の償却方法変更に係る経過措置3008	人で全所得課税とされる場合も2999
税制改正項目のポイント総チェック[1]	税理士先生のための新公益法人制度 Q&A/
。 《「減価償却制度の見直し」編》3009	税制編3005
税制改正項目のポイント総チェック[2]	公益法人税制 特例民法法人に係る経過措置
- · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	を条文で確認3010
機械装置の耐用年数改正 法人税と固定資産	20年度改正 研究開発税制・公益法人税制等
税の相違点に留意3010	で新明細書を規定3017
機械装置の新耐用年数 改正案どおり4月1	
日以後開始年度から適用3012	▶特殊支配同族会社関係
機械装置等の新耐用年数表制定する改正省令	特殊支配同族会社 Q&A 《所得や欠損を修
も公布3016	正した場合には基準所得金額の計算も修正
減価償却資産の耐用年数等に関する省令の一	が必要》3006
部を改正する省令3016	特殊支配同族会社 申告書記載実例ケース
5年均等償却を開始する資産の管理に注意,	スタディ '073008
架空資産の恐れも3017	特殊支配同族会社 申告書記載実例ケースス
「役員給与・減価償却・リース取引」座談会	タディ '073009
<上>3017	本誌読者限定「特殊支配同族会社申告書作成
「役員給与・減価償却・リース取引」座談会	ツール07」3010
<下>3018	2年目の適用に対応『特殊支配同族会社申告
機械装置の区分大括り化で償却方法の再検討	書作成ツール』使用方法3011
も必要,変更届には経過措置3023	特殊支配同族会社 申告書記載実例ケースス
	タディ '073013
▶特別償却関係	特殊支配同族会社 申告書記載実例ケースス
国税庁 措置法通達改正で集積産業用資産の	タディ '073014
特別償却などの取扱いを公表3004	特殊支配同族会社 申告書記載実例ケースス
20年度改正 研究開発税制・公益法人税制等	タディ '073015
で新明細書を規定3017	特殊支配同族会社 申告書記載実例ケースス
税制改正項目のポイント総チェック[5]	タディ '073017
《「中小企業対象の税額控除・特別償却」》3017	特殊支配同族会社 Q&A3018
会社分割に係る試験研究費税制の計算特例の	税制改正項目のポイント総チェック[6]
申請期間に経過措置3018	《「特殊支配同族会社」編》3018
リース資産も中小企業の30万円未満減価償却	
特例は適用可能3019	▶ リース関係
研究開発税制 増加型税額控除では繰越し適	国税庁 リース関係等の19年度改正対応法人
用なし3021	税基本通達を公表2999
耐田年数表の改正占 3022	

税務も関わるリース会計基準の改止に係る本	「役員給与・減価償却・リース取引」座談会	
誌読者アンケート3000	<上>	3017
最終見積書」記載のリース物件価額は貸手	< 税務相談 > 法人税《新リース取引を行った	
の購入価額等に3001	場合の賃借人の法人税と消費税の処理》	3017
リース会計基準と税務実務検討会<上>3001	「役員給与・減価償却・リース取引」座談会	
実務家のためのリース取引に係る会計と税務	<下>	3018
のすべて 第1回3001	残価保証の定めのあるリース取引の取扱いで	
リース会計基準と税務実務検討会<下>3002	確認	3018
実務家のためのリース取引に係る会計と税務	リース税制と改正の適用時期	3018
のすべて 第2回3002	リース資産も中小企業の30万円未満減価償却	
実務家のためのリース取引に係る会計と税務	特例は適用可能	3019
のすべて 第3回3004	ファイナンス・リース判定時には会計上・税	
実務家のためのリース取引に係る会計と税務	法上の違いに注意	3020
のすべて 第4回3005	中小企業の会計指針逐条解説 < 上 > ~棚卸資	
実務家のためのリース取引に係る会計と税務	産・リース関係項目を中心に~	3020
のすべて 第5回3006	中小企業の会計指針逐条解説 < 下 > ~ 棚卸資	
資産計上したリースの中途解約は税務上も除	産・リース関係項目を中心に~	3021
却損に3007	所有権移転外リースと特別損益	3022
連結方針や消費税の取り扱いで対応急ぐ《4	リースの未払金と30万円減価償却資産特例	3023
月の新リース会計・税制 直前の企業動		
向》3008	<b>▶役員給与関係</b>	
実務家のためのリース取引に係る会計と税	役員分掌変更と退職給与	3000
務のすべて 第6回3008	企業合併と定期同額給与	3009
借手に係る再リース料は会計上・税務上とも	税制改正項目のポイント総チェック[3]《役	
原則賃借処理に3009	員給与の損金不算入制度 上》	3015
実務家のためのリース取引に係る会計と税務	税制改正項目のポイント総チェック[4]《役	
のすべて 第7回3009	員給与の損金不算入制度 下》	3016
実務家のためのリース取引に係る会計と税務	「役員給与・減価償却・リース取引」座談会	
のすべて 第8回3010	<上>:	3017
実務家のためのリース取引に係る会計と税務	「役員給与・減価償却・リース取引」座談会	
のすべて 第9回3011	<下>	3018
リースに係る利息相当額の税務上の取扱い3011	給与負担金と法基通9 - 2 - 46	3018
実務家のためのリース取引に係る会計と税務	会社法による" 役員賞与 "廃止分は役員給与	
のすべて 第10回3012	より配当への傾向顕著	3019
リース取引の貸手の会計処理と税法上の延払	事前確定届出給与と臨時賞与	3019
基準で確認3013	期中就任の役員も事前確定届出給与の対象に:	3021
実務家のためのリース取引に係る会計と税務		
のすべて 第11回3013	<b>▶棚卸資産関係</b>	
実務家のためのリース取引に係る会計と税務	会計基準適用後の棚卸資産評価方法の留意点:	3001
のすべて 第12回3014	税理士損害賠償事故例と予防対策ケース・ス	
所有権移転外リース取引の税務処理3014	タディ《ファイル 96 棚卸資産の調整に	
所有権移転リース取引は平成21年3月期から	注意》:	3002
新耐田年数で判断 3015	ガ注 F 併価注採用時の再調達原価の適用 !	30V=

棚卸資産評価方法の変更承認申請期限3007	「法人が支払う長期平準定期保険等の保険料
棚卸資産評価方法の改正 会計よりも税務の	の取扱いについて」の一部改正(案)に対
方が先行適用する点に留意3015	する意見公募の結果について3008
低価法採用時の税法上の経過措置3016	国税庁 逓増定期保険の税務上の取扱いを
『棚卸資産の評価に関する会計基準』の改正	改正3008
に関する本誌アンケート調査3018	
営業循環過程から外れた滞留資産等も税法上	<b>▶通達等</b>
は正味売却価額が時価3020	法人税基本通達の一部改正について [3]2999
	法人税基本通達等の一部改正について(法令
▶工事進行基準関係	解釈通達)(抜すい)2999
工事進行基準に係る改正税法の適用時期3002	法人税基本通達の一部改正について[4]3000
長期大規模工事の適用要件見直しに係る経過	法人税基本通達の一部改正について[5](最
措置 (案)3004	終回)3001
国会審議の遅れと工事進行基準の適用期日3010	国税庁 18年度改正対応の法人税関係措置法
工事進行基準 未収入金は税法上「金銭債	通達の趣旨説明を公表3002
権」に該当3019	平成19年3月13日付課法2-3ほか1課共同
長期大規模工事の会計上・税法上の範囲3021	「法人税基本通達等の一部改正について」
金銭債権に含まれる工事未収入金の範囲3021	(法令解釈通達)の趣旨説明3002
経過措置工事に係る工事収益の計上方法に留	租税特別措置法関係通達(法人税編)等の一
意3022	部改正について (法令解釈通達)(抜すい)3004
【ビジュアル版】赤字工事に係る工事損失引	信託に関する法人税基本通達等の一部改正
当金の申告調整3023	について3007
▶交際費関係	▶その他
海外出張と飲食費等 5 千円基準3000	国税庁 平成18年分の法人企業の実態まとめ2999
交際費課税延長の行方3001	留保金課税制度の停止措置規定は経過措置付
	きで廃止3005
▶寄附金関係	環境省 排出クレジットの税務上の取扱いに
3月決算法人のための指定寄付金一覧3016	ついて事前照会準備3006
海外の被災地支援の取扱い3019	東京地裁 不正経理の損害賠償請求権の益金
	算入時期で納税者を支持3007
≫組織再編・M&A関係	フリーレント契約と賃貸料の税務上の取扱い3007
20年度改正 三角合併等に係る金銭交付で適	過去の残業代を一括精算した場合の税務上の
格要件等の判定を明確化3004	取扱い3009
	<税務相談>法人税《回収不能になった債権
▶保険料関係	の貸倒損失の計上時期》3009
国税庁 逓増定期保険の税務上の取扱い改正	欠損金の繰越控除期間の延長3009
案を公表3000	信用保証料 支払時に全額損金算入すること
「法人が支払う長期平準定期保険等の保険料	はできない点に注意!3011
の取扱いについて」の一部改正案の概要3000	支出ベース規定の使途秘匿金も公布日前は追
「法人が支払う長期平準定期保険等の保険料	加課税の適用なし3014
の取扱いについて」の一部改正について	
(法令解釈通達)3008	

特定認証紛争解決手続に従って策定された事	▶ 退職手当関係
業再生計画により債権放棄等が行われた場	所得税基本通達30 - 2の2《使用人から執行
合の税務上の取扱いについて3015	役員への就任に伴い退職手当等として支給
国税庁 私的整理に係る税務上の取扱いを	される一時金》の取扱いについて(情報)3000
文書回答で公表3017	退職所得に認める執行役員就任時の一時金
税理士損害賠償事故例と予防対策ケース・ス	で通達の解説を公表3000
タディ《ファイル99 外国税額控除の適用	国税庁 組織統合に伴う退職一時金で文書回
を失念した事例》3018	答3010
税理士損害賠償事故例と予防対策ケース・ス	モーターボート競走会の組織統合に伴う退職
タディ《ファイル100 特殊な税制は油断	金の打切支給について(文書回答)3010
禁物!(収用等の場合の課税の特例)》3022	大阪地裁 打切り支給の明記がない一時金を
	退職所得と認定3011
所 得 税	
771 15 171	≫ その他
<b>▶源泉所得税関係</b>	平成20年度税制改正大綱 金融証券税制の改
申告不要制度と実務上の問題点3003	正案が明らかに2999
上場株の配当所得と申告不要制度3003	平成20年度税制改正 エンジェル税制を抜本
過年分の年金の一括支給,過大に源泉徴収の	拡充3001
おそれ3005	控除と減算の使い分け3001
法人が会計参与の場合、役員報酬は源泉徴収	国税庁 平成19年度改正に対応した措置法通
の必要なし3005	達(所得税関係)を公表3002
海外へ出向する社員に係わる一連の税務3011	東京地裁 弁護士報酬の計上時期の更正処分
パートタイマーの正社員化3012	は適法と判示3004
過去のサービス残業代を精算した場合の取扱	国税庁 定期借地権保証金の適正利率を公表…3004
l \3013	平成20年度税制改正 申告分離課税選択時は
正社員登用と源泉徴収税額表3013	配当控除の適用不可3005
海外に勤務する役員の報酬は国内源泉所得3020	新エンジェル税制では対象株式の譲渡時の計
	算にも留意3008
▶ 所得控除関係	期限切れとなる措置法のオフショア市場への
メタボ対策費用も医療費控除の対象に3018	影響3011
特定健康診査及び特定保健指導に係る自己負	委託契約に基づき受領する報酬は、社会保険
担額の医療費控除の取扱いについて3018	診療の金額に該当せず3016
後期高齢者医療制度と扶養控除3020	住宅ローン控除等の細目3016
	平成19年分の所得税確定申告者数過去最高の
▶確定申告	2,362万人3019
オーナー経営者・会社役員のための平成19年	東京局・関信局 平成19年分の所得税等の確
分所得税の確定申告の留意点<上>3003	定申告状況を公表3020
オーナー経営者・会社役員のための平成20年	
分所得税の確定申告の留意点 < 下 >3004	
確定申告の期限3005	

資産税	財産評価基本通達の一部改正について(法令
	解釈通達)
<b>▶譲渡所得関係</b>	国税庁 評価通達の改正に対応し明細書様式
目続税法第7条の「著しく低い価額の対価」	等を一部改正
をめぐる判決(東京地裁19・8・23)の概	営業権の評価
要とその論点 [1]30	002 「相続税及び贈与税における取引相場のなし
固人の譲渡所得の取得費をめぐる税務(特	株式等の評価明細書の様式及び記載方法等
に減価償却資産を中心として)30	005 について」の一部改正について(法令解釈
『租税特別措置法(株式等に係る譲渡所得等	通達 )( 抜すい )
関係)の取扱いについて』等の一部改正に	7月から路線価図を公開 財産評価基本追
ついて(法令解釈通達)」の趣旨説明(情	達で確認必要
報)30	005 財産評価基本通達の一部改正(立木価格)で
<税務相談>資産税《同族会社株式の発行	いて
会社への譲渡》30	005
上地・建物の損益通算廃止の遡及適用訴訟で	<b>▶事業承継関係</b>
異なる司法判断30	006 中小企業の事業承継の円滑化法を今国会で額
目続税法第7条の「著しく低い価額の対価」	議へ 21年度税制改正で,納税猶予と遺産
をめぐる判決(東京地裁19・8・23)の概	取得課税を導入
要とその論点 [2]30	006 中小企業における経営の承継の円滑化に関
〈税務相談>資産税《特別関係者に対する	する法律案要綱
居住用財産の譲渡》30	008 中小企業における経営の承継の円滑化に関す
目続税法第7条の「著しく低い価額の対価」	る法律(案)
をめぐる判決(東京地裁19・8・23)の概	事業承継円滑化法案を国会へ提出
要とその論点 [3]30	013 遺留分特例について説明会等で,制度の周知
☆益法人への寄附の非課税特例の取消し条	を図ることを検討
件等の細目を整備30	016 経営承継円滑化法が成立,10月1日より施行
F葉地裁 譲渡損失の損益通算廃止で納税者	<b>^</b>
請求を棄却30	018 事業承継税制の制度化へ向け今夏に経営承納
	円滑化法の政省令を公布
▶財産評価	
< 税務相談 > 資産税《宅地を借地権と底地に	▶小規模宅地特例
分割して取得する遺産分割》30	000 土地区画整理事業中の小規模特例 差戻しの
教育用財産に対する相続税の非課税制度に	高裁判決で確定
おける幼稚園事業経営者に係る家事充当金	<税務相談>資産税《共有の小規模宅地等の
限度額の認定基準等について」の一部改正	面積基準等の判定》
について(法令解釈通達)30	010 税理士損害賠償事故例と予防対策ケース・ス
<b>団税庁 財産評価基本通達を一部改正,20</b>	タディ《ファイル 98 国営事業用宅地等
年分相続等から適用30	013 に係る小規模宅地等の評価減の適用失念~
東京高裁 運用財産のみの出資評価認める判	郵政民営化の影響に注意を~》
決30	015
財産評価基本通達」(法令解釈通達)等の一	▶株価表・基準年利率
部改正のあらまし(情報)30	015 類似業種平均株価表(平成19年9月・10月
•	<b>⇔</b> )

類似業種平均株価表(平成19年11月・12月	リース取引の賃借処理では仕入税額控除に係
分)3003	る帳簿保存要件に注意3008
平成19年分の基準年利率について(平成19年	東京地裁,委託業者が払った消費税の仕入税
10月~12月分)3003	額控除を認めず3008
平成20年分の基準年利率について(平成20年	国税庁 新リース税制対応等で消費税法基本
1月~3月分)3021	通達を一部改正3012
類似業種平均株価表(平成20年1月・2月	消費税法基本通達等の一部改正について(法
分)3023	令解釈通達)3012
	リース期間中のリース資産の取戻しは課税取
▶ その他	引3015
公益法人改革で医療法人への贈与税検討3001	東京国税局 消費税の帳簿保存の取扱いに対
東京高裁 贈与時の住所は日本国内として逆	し文書回答3017
転で課税処分は適法3003	契約上の残価保証額は資産の譲渡等の対価の
大分地裁 還付金を相続財産とした更正処分	額には含めない3020
取り消す判決3004	平成20年度税制改正シリーズ 消費税等関係
東京高裁 海外居住を認め課税処分を取り消	の改正について3020
<b>す3008</b>	外国選手・芸能人の消費税は基準期間と課税
相続時精算課税特例の経済産業局長の確認手	期間に注意3021
続きを明示3014	
公益法人制度改革に対応した贈与税等の租税	FT 1897 5HH ∓±4
回避防止に向けた措置等を整備3016	国際課税
「租税特別措置法(相続税法の特例関係)の	税理士先生のための国際課税入門シリーズ
取扱いについて」(法令解釈通達)の一部	[4]《中国個人所得課税に関するQ&A
改正のあらまし(情報)<上>3018	》3003
「租税特別措置法(相続税法の特例関係)の	税理士先生のための国際課税入門シリーズ
取扱いについて」(法令解釈通達)の一部	[5]《中国個人所得課税に関するQ&A
改正のあらまし(情報)<下>3019	》3008
事業承継税制適用後継者の範囲は承継円滑	審判所 来料加工を製造業と判定しタック
化民法特例よりも広範に3023	スヘイプン税制を支持3009
平成20年度税制改正シリーズ 相続税・贈与	米国 LLC と国際課税 各種国際税制の適用
税関係の改正について3023	の可否と日米租税条約の適用関係につい
	て3014
消費税・印紙税等	税理士先生のための国際課税入門シリーズ [5]《中国進出の基本に関するQ&A 》3022
	[3] (1) [3]
の時期を再確認	
国税庁 排出量取引に関する売買契約書への	地方税
印紙税の取扱いを公表3001	▶固定資産税
海外企業へのソフトウエアの譲渡と消費税3005	プロを月/2位 比較制度廃止を大綱に明記 償却資産の価格
解約損害金と消費税	決定は評価額に一本化3000
税理士損害賠償事故例と予防対策ケース・ス	東京高裁 逆転でペットの供養施設に課した
	東京高級 送戦 Cハットの供養施設に詠 <i>した</i> 固定資産税を取消す3004
	四疋貝圧侃で収/月y
上高》3007	

地方税法施行規則の改正で21年1月申告から	政府 平成20年度税制改正関連法案を国会提
の新様式を制定3020	出3003
固定資産評価基準改正でゴルフ場用地の区分	所得税法等の一部を改正する法律案要綱3003
評価3021	税制改正法案の附則3004
東京地裁 宗教法人への固定資産税課税を適	平成20年度地方税制改正 暫定税率特例の期
法と判断3021	限延長規定3004
	平成20年度税制改正 改正措置法の適用期日
<b>ᢧ個人住民税</b>	と経過措置に留意3007
個人住民税の住宅ローン控除 やむを得ない	民主党 参議院に税制改正関連 3 法案を提出…3008
場合は納税通知後も適用可能3001	土地所有権移転の登免税特例 法案動向に
個人住民税による住宅ローン控除制度	よっては買主への説明も3010
Q&A 第2弾 <b>3002</b>	民主党 暫定税率期限切れによる特例廃止相
サラリーマンの平成19年分の住宅ローン控除	当額に調整措置3011
と申告3002	揮発油税等の税率の特例の廃止に伴う調整措
ふるさと納税3003	置の実施に関する法律案要綱3011
個人住民税の住宅ローン控除と適用期限3008	民主党の租特透明化法案 検証のため一定範
	囲で法人名を開示3011
▶ その他	揮発油税等の税率の特例の廃止に伴う調整措
法人事業税所得割部分4.3%相当が地方法人	置の実施に関する法律(案)3011
特別税に3000	租税特別措置の整理及び合理化を推進するた
新公益法人税制 Q&A 地方税編3012	めの適用実態調査及び正当性の検証等に関
地方税における非課税等特別措置の課税関係	する法律(案)3011
について3012	つなぎ法案が成立,7項目について5月末
外形標準課税 リースに係る支払利息は契約	まで期限を延長3012
書内容により認識することに3017	総務省 地方税法の特例措置について20年度
外形標準課税の実務について3019	改正の項目一覧3012
リース" 利息配分表 "の入手 外形標準課税	租税特別措置の課税関係について3012
の課税根拠とする自治体も3020	国民生活等の混乱を回避するための租税特別
地方法人特別税創設で地方税 6 号様式が改正	措置法の一部を改正する法律案要綱,同法
に3021	律案3012
平成20年度税制改正シリーズ 地方法人特別	国民生活等の混乱を回避するための租税特別
税等に関する暫定措置法について3021	措置法の一部を改正する法律案新旧対照表3012
全国47都道府県,783市の法人住民税・法人	国民生活等の混乱を回避するための地方税
事業税率一覧を公表3022	法の一部を改正する法律,新旧対照表3013
全国都市法人住民税・法人事業税率の一覧3022	平成20年度税制改正法案が衆議院の再可決に
	より成立3016
税制改正全般	改正政令で平成20年度税制改正の細目等を確
税制以正主放	認3016
民主党「税制改革大綱」で平成20年度税制改	改正地方税法と地方法人特別税法も成立・公
正への対応方針2999	布3016
平成20年度税制改正「所得税法等改正案」が	平成20年度税制改正項目の適用関係に係る経
国会へ3002	過措置3016

所得税法等の一部を改正する法律附則第百十	▶中小企業会計指針
九条の二の規定による経過措置を定める政	民間4団体 中小企業会計指針の改正に関す
<b>\$3016</b>	る公開草案を公表3002
平成20年度税制改正 改正法附則第119条	民間 4 団体 平成20年度版中小企業会計指針
の 2 による読替え後の法律附則一覧3016	を公表3018
租税特別措置の適用関係について(法人税・	実務家のための中小企業の会計指針逐条解説
源泉所得税関係)3016	[上]3020
20年度税制改正法案の成立と政令で規定され	実務家のための中小企業の会計指針逐条解説
た施行日3017	[下]3021
税制法案はすべて原案通り成立3021	
民主党 21年度改正向け税調をスタート3023	公益法人制度関係
人类人型,人址计,信託	公益法人税制 一般社団法人・一般財団法人
企業会計・会社法・信託	で全所得課税とされる場合も2999
<b>▶会計基準</b>	公益法人改革で医療法人への贈与税検討3001
会計基準等のポイントと会計処理実務の留意	税理士先生のための新公益法人制度・税制
事項 20《リース取引に関する会計基準に	Q&A/制度改革編3004
ついて》3001	税理士先生のための新公益法人制度・税制
企業会計基準のポイントと会計処理実務の留	Q&A / 税制編3005
意事項 21《四半期財務諸表に関する会計	公益法人制度の公益認定等ガイドラインでパ
基準等について》3006	ブコメ , 4月には申請書類様式も公表3007
会計基準等のポイントと会計処理実務の留意	公益法人税制 特例民法法人に係る経過措置
事項 22《「信託の会計処理に関する実務	を条文で確認3010
上の取扱い」について》3008	新公益法人税制 Q&A 地方税編3012
新リース会計基準の適用時期3010	公益認定等委員会 公益法人制度改革に係る
リース取引の分類3012	FAQ を公表3014
リースの取引の判定と現在価値基準3013	公益法人への寄附の非課税特例の取消し条件
企業会計基準のポイントと会計処理実務の留	等の細目を整備3016
意事項 23《工事契約に関する会計基準及	20年度改正 研究開発税制・公益法人税制等
び同適用指針について》3015	で新明細書を規定3017
リースに係る利息相当額の会計上の取扱い3015	
企業会計基準のポイントと会計処理実務の留	その他
意事項 24《「退職給付に係る会計基準」	C 42 IB
について》3017	<b>▶重要税務判決紹介等</b>
企業会計基準のポイントと会計処理実務の留	重要税務判決紹介 第13回3002
意事項 25《企業結合会計基準及び事業分	重要税務判決紹介 第14回3004
離等会計基準に関する適用指針について》3020	判決速報(19年10月~12月分)3004
本誌オリジナル「リース利息計等」ツール3022	重要税務判決紹介 第15回3011
本誌オリジナル『リース取引現在価値・利息	
配分表シート』利用の手引き3023	<b>▶社会保険関係</b>
	税源移譲は国民健康保険料にも影響3001
	過去の残業代を支払った場合の社会保険料の
	取扱い3014

パート正社員化と社会保険3015
≫ その他
電子納税の環境整備を拡充 平成20年度税制
改正2999
事前照会に対する文書回答手続きを見直し平
成20年度税制改正3000
国税庁 平成20年度の定員・機構・経費関係
の予算案を公表3000
国税のコンビニ納付 , 1月21日から開始3000
創刊3000号記念特別企画《シャウプ勧告から
スタートした戦後日本の税制60年と税務通
信 シャウプ博士の母国・米国では,事業
体課税についてどのような改革が進んだの
か <sup>、</sup> 》3000
平成19年分の所得税の確定申告《e-Tax
普及拡大へ対応を充実》3002
ポイントは電子証明書の取得手続き《編集部
お薦め, e-Tax の事前準備方法》3002
コンビニ納付は国税も地方税も30万円以下3003
利用者識別番号と暗証番号の保管が重要《編
集部お薦め, e-Tax の初期登録方法》3003
e-Tax による税理士の代理送信の現場を訪
問3006
日税連が電子申告 Q&A を更新 e-Tax の新
たな制度変更に対応3006

eLTAX 電子申請・届出 , 電子納税の新サー	
ビスを開始	3011
行政手続法と税理士等の懲戒処分	3012
eLTAX 19年度の利用率は目標上回る8.13	
%	3012
改正行審法と国税通則法の概要が明らかに	3013
揮発油税等と軽油引取税の税率	3014
平成19年度の e-Tax 利用件数 5 倍超の577	
万件	3015
中小企業庁 平成19年度中小企業白書を公表	
中小企業の7割,代表者・一族が過半数	
の株式を保有	3016
LLCの設立件数は1万社突破,LLPは	
2,661組合に	3020
日税連 7月から日税研と電話相談事業ス	
タート	3021
国税庁・国税不服審判所 平成19年度の不服	
申立て及び訴訟の概要を公表	3022
国税庁 平成19年度の査察調査の概要を公表.	3023
東京・関信局査察の概要 架空課税仕入など	
消費税脱税が増加	3023
グレーゾーン金利巡る国側原告訴訟,金融業	
者が訴訟外で滞納額支払いへ	3023